令和元年11月20日 北海道森林管理局

(担当:資源活用第一課)

### 調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する(総合)振興局
全道	525	245	213	87%	
札幌地区	112	62	48	77%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	112	55	52	95%	上川、留萌、宗谷
北見地区	83	39	35	90%	オホーツク
帯広地区	150	42	37	88%	十勝、釧路、根室
函館地区	68	47	41	87%	渡島、檜山、後志

(注)事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。 調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者等を除いた数。

## 【11月の素材生産動向(概要)に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、10月実績の223. 2千m³と比べ、11月見通しは5. 4千m³減の217. 8千m³となっています。
- 地区別では、前月実績より札幌・北見地区で増える見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「増える」が31%、「変わらない」が40% 「減る」が29%となっています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が31%、「並み」が60%、「不調」が9%となっており、引き続き並み~順調な見通しとなっています。
- ・樹種別に見ると、広葉樹の一般材を除き、「順調」傾向の見通しとなっています。
- 「4素材生産動向の事由」は、「通常の変動」以外では、増の事由として、「生産性の向上」「丸太注文の増加」が引き続き多くなっています。

減の事由としては、「労働力不足」「事業地不足」「天候不順」の事由が多くなっています。

## 1. 素材生産量

区分		全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区	
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	[218.1] 223.2	217.8	-5.4	[49.2] 49.7	51.1	1.4	[41.0] 50.0	43.8	-6.2	[53.5] 50.5	54.7	4.2	[46.7] 46.9	46.5	-O.4	[27.7] 26.1	21.7	-4.4

(注)前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

## 2. 素材生産量の増減

(単位:%)

(単位:千㎡)

		全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区	
区分	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	36	31	-5	39	33	-6	31	27	-4	50	44	-6	45	32	-13	17	19	2
変わらない	34	40	6	38	48	10	36	38	2	18	32	14	21	27	6	51	54	3
減る	30	29	-1	23	19	-4	33	35	2	32	24	-8	34	41	7	32	27	-5

## 3. 素材生産動向

(1)全般

		全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区	
区分	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	6	5	-1	4	2	-2	14	11	-3	3	3	0	3	0	-3	7	7	0
やや順調	21	26	5	23	26	3	16	22	6	23	27	4	15	36	21	30	22	-8
並み	67	60	-7	66	62	-4	62	62	0	74	63	-11	82	52	-30	48	64	16
やや不調	6	8	2	7	10	3	8	5	-3	0	7	7	0	9	9	15	7	-8
極めて不調	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0

(注) 各区分に回答した事業体の構成比

(2)樹材種

				全 道							札幌地区				旭川地区						
区分	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材
極めて順調	7	9	2	4	8	9	7	1	1	0	1	1	2	2	1	3	0	2	2	2	1
やや順調	28	32	13	14	24	28	22	8	9	4	5	7	8	6	4	8	0	4	4	8	6
並み	47	63	25	36	39	65	41	7	11	1	7	6	12	12	8	16	0	7	6	18	8
やや不調	10	8	5	11	11	9	15	2	1	1	4	2	1	4	4	2	0	2	3	2	4
極めて不調	3	1	1	6	4	2	3	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1

(単位:回答数)

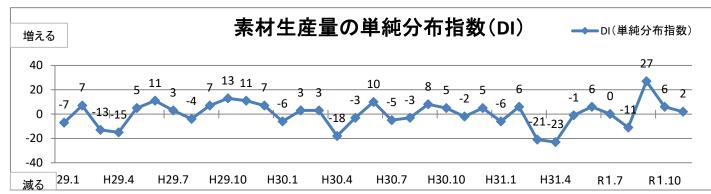
				北見地区							帯広地区							函館地区			
区分	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材
極めて順調	2	2	0	0	2	2	2	1	1	0	0	1	1	1	2	2	2	1	2	2	1
やや順調	4	6	4	2	4	4	4	10	6	3	3	8	7	4	2	3	2	0	1	1	2
並み	15	12	10	8	13	13	10	11	13	6	12	8	8	9	6	11	8	2	6	14	2
やや不調	1	3	1	2	1	1	2	2	0	1	1	4	2	2	1	2	2	2	1	3	3
極めて不調	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	1	0	0

### 4. 素材生産動向の事由 (単位:回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	9	2	3	7	64	2		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	1	14	19	5	5	13	35	1

## (注)該当するものについて複数回答

## (参考)



## 令和元年11月

区分	有効回答数	構成百分率
増える	65	31%
変わらない	86	40%
減る	61	29%
合計	212	100%
素材生産量の単	純分布指数(DI	)

素材生産量の単純分布指数 (DI) = (31%) - (29%)

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

アンケート調査の回答においてプラス(増える)見通しとマイナス(減る)見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

#### 素材生産動向の単純分布指数(DI) → DI(単純分布指数) 順調 13.513.5 20 12.512.5 10.5 12 15 10 0 -5 -10 H29.1 H29.4 H29.7 H29.10 H30.1 H30.4 H30.7 H30.10 H31.1 H31.4 R1.7 R1.10 不調

## 令和元年11月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	8	5%
やや順調	45	26%
並み	102	60%
やや不調	13	8%
極めて不調	1	1%
合計	169	100%

素材生産動向の単純分布指数DI)

= { ((5%×2) +26%) - (8%+(1%×2)) }

※「素材生産動向の単純分布指数(DI)」とは

アンケート調査の回答においてプラス(極めて順調、やや順調)の選択肢とマイナス(やや不調、極めて不調)の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

<sup>※「</sup>素材生産量の単純分布指数(DI)」とは

# 【国有林からのお知らせ】

〇令和元年(立木の部)

# 【令和元年10月期販売結果及び11月期販売について】

	$+$ $\cup$ $\cup$ $\cup$	ノロレノ							( <del>+</del> 111)	III.[_]/
				D月期立木則	阪売(公売)糸				立木販売(2	公売)
地区別	署別		【主伐】			【間伐】		主 伐	数量	入札E
		公売数量	落札数量	単価	公売数量	落札数量	単価	間伐別	<b>奴里</b>	八小し
	石狩	10,389	1,549	114	7,086	0		主・間	10,209	11/25
	空知	11,486	7,957	1,781	4,789	3,291	602	主・間	31,920	11/20
札幌	胆振東部	6,243	6,243	3,515	7,239	7,239	3,204	主・間	12,173	11/28
	日高北部	685	685	3,751	1,015	102	1,535			
	日高南部							間	9,468	11/20
	北空知	207	0							
	留萌北部									
	留萌南部	2,678	0		3,726	663	905	間 主	5,741	11/25
旭川	上川北部							主。間	15,765	11/25
	宗谷									
	上川中部							主・間	3,917	11/26
	上川南部	5,303	1,221	3,440				主	253	11/14
	網走西部	4,431	1,806	4,625	3,511	0				
北見	西紋別	11,914	11,914	837	1,353	1,353	835	間	7,666	11/19
7076	網走中部	14,377	12,275	4,341	26,504	11,550	3,525			
	網走南部	6,701	5,199	4,349	14,438	5,730	1,842	主・間	11,626	11/19
	根釧西部	4,267	4,267	3,018	36,512	24,796	2,297	主・間	7,710	11/26
	根釧東部	4,697	4,303	1,758	4,782	899	1,702	主・間	7,340	11/26
帯広	十勝東部	4,926	4,926	2,703	6,860	6,860	1,318	主・間	22,881	11/20
	十勝西部	3,630	3,630	4,519	3,695	0		主・間	4,459	11/20
	東大雪				12,596	4,040	833	間	8,556	11/20
	後志				2,910	2,910	1,007			
函館	檜山	8,841	8,841	2,824	6,809	4,232	441	主・間	17,233	11/28
	渡島	12,792	4,352	3,530	1,598	1,598	1,878	主	1,228	11/26
計		113,567	79,167		145,422	75,264			178,146	

〇令和	元年(素		(単位:	m³)
		11月其	月(委託)	40 D #0
地区別	署別	素材委託 販売数量	入札日	12月期 入札日
	石狩	166		
	空知	419	26日(火)	170
札幌	胆振東部	2,698	20日(火)	17日 (火)
	日高北部	2,745		
	日高南部	547		
	北空知			
	留萌北部			
	留萌南部	80	21日(木)	18⊟
旭川	上川北部	901	21日(水)	(木)
	宗谷			
	上川中部	3,598		
	上川南部	1,200		
	網走西部	756		
北見	西紋別	837	19日(火)	24⊟
ᄱᅜ	網走中部	2,042	19日(火)	(火)
	網走南部	1,094		
	根釧西部	4,224		
	根釧東部	445		000
帯広	十勝東部	796	20日(水)	23日 (月)
	十勝西部	804		
	東大雪	1,273		
	後志	1,272		20日
函館	檜山	1,140	20日(水)	(金)
	渡島	776		(317)
計		27,812		

(単位: ㎡円)

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果(立木の部・素材の部)」をご覧下さい。

アドレス: <a href="http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\_ryuuboku/ind">http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\_ryuuboku/ind</a> (立木の部) <a href="http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\_sozai/index.h">http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\_sozai/index.h</a> (素材の部)

※森林管理署等が執行する林産物の売払契約の一般競争入札に参加するためには、資格を得ていただく必要があります。この林産物の売払に係る 競争参加有資格者審査申請につきましては、北海道森林管理局ホームページ、「競争参加有資格者(林産物の売払)に係る諸手続」をご覧ください。 アドレス: http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hanbai1/apply/publicsale/koubai/sankasikaku/index.html